

J A R L

香川クラブ報

No. 344 平成17年12月15日



クラブミーティング(2005年11月9日)

J A 5 Y D E

忘年会のご案内

あとわずか、今年も終わろうとしています。クラブ員の皆様方、如何お過ごしでしょうか。年を取ると1年が早いと言われますが、本当に早かった。今年は何をしたんやろかと振り返ってもよく思い出せない。「やっぱり年をとったんだなあ」と再度実感しました。こんなつぶやき私だけでしょうか？

小惑星探査機「はやぶさ」が地球から約3億km離れた小惑星イトカワに着陸し地表サンプルの採取に成功し、再び地球に帰還する新聞記事を目にしました。地球以外の天体からサンプルを持ち帰るのはあのアポロ計画での「月の石」以来の偉業らしい。地球から発射した電波を「はやぶさ」の高利得アンテナが受信し、エンジンの噴射や姿勢制御を行う。電波が3億kmに到達するのに17分かかるらしい。また、電波が届くまでにも「はやぶさ」はすごいスピードで飛んでいる。そんな「はやぶさ」をイトカワに到着させる技術は東京からブラジルにいるハエを撃ち落とすに匹敵するらしい。それをもの見事に着陸させ成功を収めた。当事者でない私にでも何かしら神秘的なロマンを感じます。ただこの素晴らしい技術を違った目的に利用されると思うとぞっとします。すでに軍事目的に利用している国もあります。

さて、冬の夜長を持て余しているお方、ロマンよりはお酒といわれるお方、そして何よりもこの時期を待っていたと言うお方に耳寄りなニュースをお教えしましょう。恒例の忘年会の日時が決まりました。お忙しいとは思いますが何をさておいてもご参加下さいませようご案内を申し上げます。

記

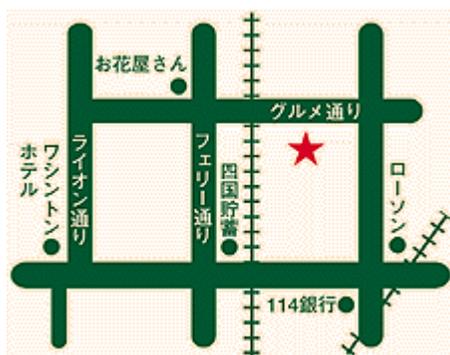
日 時 : 12月22日(木曜日) 19:00より

場 所 : 「ピカデリ亭」
高松市福田町9-5
TEL : 087-822-0091

会 費 : 男性 5,000円
女性 4,000円

申し込み : 締切12月20日(火曜日)

連絡先 : JE5PBO



冬のフィールドミーティング

信州スキーツアーと温泉旅行のご案内

今冬も昨シーズン同様にスキーツアーを企画しました。

「スキーは苦手だが温泉があり一杯が飲めるなら」と言う方も大歓迎です。

雄大な大自然と信州スキー場の大パノラマを背景にクラブ会員相互の親睦と、心も洗われるような白銀の世界で日頃のストレスを発散しましょう。

たくさんの会員のご参加をお願いします。

なお、クラブ会員の家族はもちろん、クラブ会員以外の方の参加も結構です。
ぜひ、奮って参加しましょう。



日時:平成17年2月10日(金)～2月13日(月)

行先:信州方面スキー場(白馬など)

費用: ツアー代(バス往復, ホテル宿泊(夕朝食付), リフト券)で約3万～3万5千円
その他、飲物代, 昼食代, 土産代などが別途必要です。

行程:

2月10日(金) 21:00 JR高松駅前 集合
夜行バス
2月11日(土) 7:40頃 スキー場ホテル前 到着
休憩, 夕方までスキー, 夕食, ホテル宿泊
2月12日(日)
朝食, 夕方までスキー, 帰り支度
18:35頃 スキー場ホテル前 出発
夜行バス
2月13日(月) 6:00頃 JR高松駅前 帰着

※ 旅行会社のスキーツアーにまとめて申し込みますので、参加人数などによってスキー場および費用が確定します。

申込締切:12月20日(火)

状況によっては定員オーバーで受け付けてもらえない場合もありますので出来る限り早めに申し込まれることをお勧めします。

連絡先: J H 5 W M N 山口
J F 5 I C A 向井

クラブミーティングの報告

11月9日(水曜日)にクラブミーティングを開催しました。天野会長の開催挨拶に引き続き三好副会長が進行役を務め、下記の議題について審議がなされました。

議題

1. 忘年会の開催日について
2. 香川マラソンコンテストの運用計画
3. 冬のフィールドミーティングについて

忘年会の審議は、我がクラブには宴会部長が多数いますのですんなりと決まり、今回もJ E 5 P B O 岡田OMをお願いをすることになりました。

香川マラソンコンテストの運用計画については毎年同じメンバーで運用をすることがほとんどで、そろそろ新しいメンバーを開拓する次期になってきております。是非、私がおもわれん方はミーティングに参加をされ手をあげられんことを願っております。運用日程、運用者は別表の通りに決定をしました。

冬のフィールドミーティングは今回も大好評のスキーツアーに決定し、幹事もJ H 5 W M N 山口OMとJ F 5 I C A 向井OMをお願いをすることになりました。多数参加をされて、北国特有のパウダースノーを体感してはいかが。

審議終了後には雑談にて、北四国A R D F 競技大会開催の話、峰山レピータ再免を終了する話、中四国の合同防災訓練が下笠居にて開催された話。そして、災害時における非常通信の協定を関係各市町等と話し合っている等々、あっという間の1時間半が過ぎ去りました。今回参加できなかったクラブ員の皆様、久しぶりに会い、お互いの顔を見て雑談をする気分、本当にいいものですよ。

[ミーティング参加者]

JA5AHM/JA5TFJ/JH5LYW/JE5PBO/JF5ICA/JG5OBX/JG5WTP/JI5XTP

香川マラソンコンテスト運用計画

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
O P	JG5OBX		JI5XTP		JF5ICA		JA5AHM		JA5TFJ		JE5BYS			JH5LYW	

特別記念局「8 N 5 I C T」の運用報告

10月21日(金)～10月23日(日)にサンポート高松にて地域I C T未来フェスタが開催されました。その一環として特別記念局「8 N 5 I C T」が運用され、我がJ A R L香川クラブも10月14日から16日までの3日間、三谷町のクラブハウスにて多数が参加をして特別記念局を運用し、交信局数も1020局を数えました。

また、10月21日には高松サンポートに有志が集まりA N Tの設営を始めR I Gのセッティング等、他方に協力を惜しまず汗を流しました。詳しくは次報345号にJ A 5 T F J 横田OMの「地域I C T未来フェスタ参加記」を掲載いたしますのでご期待下さい。

♪♪♪ 素敵？なオルゴール ♪♪♪

de JH5LYW

10月8日(土)午前8時、ARDFメンバーであるJA5UAA岡田OM、JA5UVT・JJ5CAE詫間ご夫妻、JF5MED山田OMと当局の5名は『全日本ARDF競技大会』に参加すべく出発しました。

今年の大会は石川県七尾市で開催されますので比較的ゆっくりとした出発です。

稲刈りは残っているし秋祭りもあるし、少し思いを残しながらの旅が始まったのですが、毎年この大会に合わせて旅行するのが、ここ10年ぐらい私の楽しみになっています。

さて、今回はどんなブッキングや楽しい事が待ち受けているかと心うきうきです。

車は一路淡路島を経由して姫路から北に上がり日本海側を金沢まで移動です。

途中、鳴門大橋を渡ったとたん強烈な花粉症の症状が表れ、どうなることかと心配になりましたが、明石大橋を通過したとたん嘘のように回復。「一体何が淡路島にあったの？」と一同見舞ってくれるのですが私にもさっぱりわかりません。hi

日本三大名園の一つ<兼六園>で散策、記念写真を撮ったりして観光を楽しみました。次は千里浜なぎさドライブウェイを車のまま爆走？です。しかし、北陸の秋の夕暮れは早く景色はもう何も見えません。波の音を聞きながら車から降りることなく大会指定の宿泊所(国立能登青年の家)に向けて移動です。



受付を済ませ、夕食の場所を聞くと「遅いので食事はない」とのこと。「そりゃないよ、案内状に書いてなかったし、遅いと言っても10分しか遅れていない。食事代を返してよ」とブツブツ。「青年の家の規則だから勘弁して」と言われしぶしぶ引き下がり外で食事をすることにしました。

食事を済ませ宿舎に帰り、部屋に入ると粗末な二段ベッドはすべて塞がっており、「我々のベッドは？」と聞くと、「床に寝てください」とのこと。12人部屋に15人とのことでもう最悪。それでも仕方なく布団を敷いて眠むりについてのですが仮眠状態。人が動くたびに目がさめ、あちこちで大小のいびきと歯軋り。うとうととしていると「ドスン」。私の足に何か当たった。「一体何事か」と身を起すと二段ベッドの上から人が落ちていました。もう少し私のほうに落ちていたら、おそらく相手の体重で私の足はとんでもない事になっていたのではと「ぞっ」としました。

眠れない夜を過ごしていよいよ大会当日です。

バスで大会会場に移動。下馬評どおり中能登町にある大会エリアです。あちこちでスタート地点やTXの配置予想が誠しとやかに会話されています。

今年からARDF大会の規定が大幅に変更され、またTXの電波形式が従来の”F2A“でなく”A2A“が採用されていました。

各TXの配置も巧妙でエリア内にある高压電線や20本余りある鉄塔に反射しまくり、適当な起伏がある山谷に各選手たちはTXの無いところでうろうろきょろきょろ。

5個全てのTXを探索した者は無く、失格者の多い大会となりました。

新電波形式を初めて体験する人や経験の浅い人にとっては、かなり厳しかったのではないかと推察されました。

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索数
M21	9位	J F 5 M E D	1時間58分19秒	3個
M50	12位	J H 5 L Y W	1時間35分10秒	2個

国際大会方式に合わせるため、新電波形式で行われましたが、すでに7/9/0エリア方面では”A2A“での練習会や大会が盛んに行われているとのことで、四国でも現状に沿ったものに行なければならないのではと感じられました。

閉会式を待たず、それぞれ知り合いに再会を約束して、会場を後にしました。

「昨夜じゅうぶん見れなかったから」と千里濱なぎさドライブウェイからスタート。

〈巖門〉や〈磯貝岩〉〈琴ヶ浜の泣き砂〉などの〈能登金剛〉を周遊し、今夜の宿泊場所である〈和倉温泉郷〉へと移動です。

旅館に着いて早速、温泉を堪能し楽しみの夕食です。仲居さんにはるか以前に現役を引退しているのではと思われる老女。でも若い人にはない話術で我々を楽しませてくれました。昨夜から今日にかけての疲れもあり、早々に山田OMがゴロリ。各局はビールを飲みながらわいわいがやがや。



ところが突如横で「ゴォゴォ」と山田OMの大きいびき。「そろそろお開きにしよう」と山田OMを起こしにかかりましたが、全く起きる気配なし。「これじゃ、友ちゃんの苦労は良くわかる」と、一同困惑。「しばらくこのままにしておこう」と部屋に戻り就寝準備。その間も各局がかわるがわり起こしに行くも反応無し。相変わらず大きいびきが廊下を隔てた部屋まで聞こえてきます。仕方ないので布団を掛けて「そのうち目がさめると部屋に戻るだろう」とそのままにして皆寝

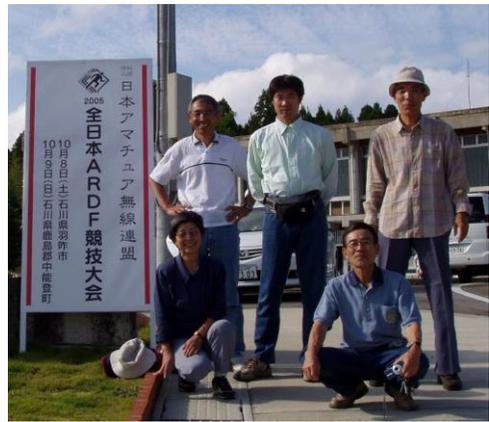
床につきました。しばらくすると部屋の戸が開いてそのままバツ。「やばっ！」と思いましたがすでに手遅れ。一同苦笑しながらその夜はふけました。それでも、疲れていたのかあまり気にならず朝を迎えました。

温泉に浸かり、朝食の席につくと例の仲居さんが「昨夜のオルゴールは凄かったね」とのこと。一瞬何のことかとわかりませんでした。ほとんど同時に一同はその意味を理解し大笑いです。

旅館を後に〈和倉温泉〉の源泉を見学し、一路能登半島周遊の旅にスタートです。

まず、能登島を経由して昨夜近くまで行ってあきらめた〈總持寺〉を参拝。〈輪島の朝市〉を散策して〈キコ会館〉〈輪島漆器資料館〉〈千枚田〉〈上時国家〉などを見学、さらに〈見附島〉で記念撮影をして「これ以上遅くなると高山に移動できないから」と〈能登有料道路〉をひた走りです。行程上〈千里浜I-C〉で降りる事になり、休憩がてらまたまた〈千里濱なぎさドライブウェイ〉に寄る羽目に。「同じところを3日続けて観光しようとは・・・」と一同大笑い、休憩もそこそこに移動です。

雨が降り出し「海岸で付いた砂が流されて良かった」と車の中は笑いが一杯です。



「この分ではかなり遅くなるかも」と幹事の詫間OMはハンドルを操りながら必死です。皆、「別に良いじゃない。ゆっくり行こうよ」とのん気なもの。

岐阜県に入ったとたん雨も止み、山道に関わらず車もスムーズに走り、予定より若干遅れたものの無事、飛騨高山の旅館に到着。

入浴も早々にいよいよ夕食です。松茸の土瓶蒸し、岩魚の串焼きなど山の中ならではの食材をふんだんに使った料理や高山牛のしゃぶしゃぶに舌鼓を打ちながらわいわいがやがや。今日は山田OMも元気で、部屋に帰ってからも輪島で買っておいた焼酎でちびちび。適当な時間にお開きにして寝具一式を別の部屋に移動。「襖一つでも違えばオルゴールの響きも違うだろう」と本人も含め全員一致で納得？



「素敵？なオルゴール」を聞きながら知らぬ間に深い眠りにつきました。h i 夜も明けて楽しい旅もいよいよ今日で最後。

まず、<飛騨の里>に入場。記念写真を撮っていると「案内しましょうか？」とホラティアの腕章をした男性が近づいてきました。迷ったものの「無料ですよ」との一声に「お願いしまーす」と現金なもの。ところが親切すぎてなかなか進みません。



途中から一緒に加わった人も次々に離れていきます。我々は最初にお願ひした都合上途中で断ったり離れるわけにもいかず、ただ従ってついて行きます。団体と合流し大勢になったとき離れようとしたら「香川の方、こちらから先に見学しましょう」。ますます離れられずついて行きます。予定の半分ぐらいしか見学できませんでしたが、彼の話術とがイデがないとわからないようなことも教えてくれ、逆に今度は彼の方が時間を気にしてくれだしたようです。お互い後ろ髪を引かれる思いでいよいよ

お別れです。お礼を渡そうとしましたが受け取ってはもらえず、名前も聞けず「残りを見学するためにまた来ます」と再会を約束して別れました。

次は<高山陣屋>です。江戸時代のもので、全国に唯一現存する郡代・代官役所というだけあって、その昔を彷彿する事ができました。まるで、時代劇の主役になったようです。（もちろん、悪代官でなく大岡越前か遠山の金さんですよ）

続いて、昨日なら見れたであろう『高山祭り』の賑わいを思い浮かべつつ<高山屋台会館>を見学。国指定重要有形文化財にも指定されている高山屋台のスケールの大きさに圧倒されました。

お土産を買って後ろ髪を引かれる思いで飛騨高山を後にしました。

外孫・内孫それぞれ生れ、今年からお土産が2つほど増え頭痛の種が増えました。h i こうして、今回の全日本ARDF大会に合わせた観光旅行は、いつものように笑いとい生の思い出と共に無事終わることができました。

そして次の旅まで聞くことのできないであろう特製のオルゴールに安堵しながら・・・。

ARDF競技大会に参加をしてきました。

<中国地方および広島県支部ARDF大会> 平成17年10月30日 広島県三原市

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
M21	1位	JF5MED	1時間55分54秒	5個	全員が入賞。これも事前に練習会を開催してくれる、LYWさんやMEDさんのお陰。ただ、残念なのはいつも参加をされるICAさんやOBXさんが参加できなかったこと
	3位	JH5LYW	1時間56分14秒	3個	
M50	1位	JG5WTP	1時間33分44秒	4個	
	3位	JI5XTP	1時間38分04秒	3個	
W21	2位	JF5ICB	1時間53分21秒	3個	
	3位	JG5TJJ	1時間50分08秒	2個	

<第13回北四国ARDF大会> 平成17年11月20日 綾上ふれあい運動公園

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
M21	3	JF5MED	1時間54分33秒	4	現地の競技エリア近辺に到着したときは余り起伏も感じず、各競技者は甘い気持ちを抱き競技に臨んだがようだが、思った以上に起伏に富み、歩けど歩けどTXは見あたらず、優秀な我がクラブ員も全個数探索者も無し、各TXをセッティングされたスタッフの優れた技量に感服させられました。
	4	JF5ICA	1時間27分38秒	3	
	5	JG5OBX	1時間47分40秒	3	
	6	JG5RST	1時間54分33秒	2	
M50	2	JA5TOP	1時間42分10秒	3	
	4	JG5WTP	1時間46分23秒	3	
	6	JI5XTP	1時間57分08秒	3	
W21	2	JJ5CYN	1時間40分54秒	2	
	3	JG5TJJ	1時間48分43秒	2	
	4	JI5VWA	1時間49分49秒	2	
	時超	JF5ICB	2時間11分33秒	3	

<審判員> JA5TFJ、JH5EZB、JH5LYW、JH5PMZ・JH5PRJ・JE5PBO

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成17年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入してくれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくをお願いします。

JARL香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天野 英 弘
編集者	JH5LYW	三好 伸 幸
	JH5WMN	山口 博 司
	JE5PBO	岡田 光
	JF5ICB	向井 一 恵
	JI5XTP	坂内 信 洋